

## 平成27年度地球温暖化防止のための「福島議定書」事業

### 団体の取組一覧／最優秀賞受賞校

#### ■事業所版 最優秀賞受賞団体の取組

##### ・平成27年度従来編

| 部門名          | 団体名             | 受賞歴   | 特徴のある取組  |
|--------------|-----------------|---|--|
| オフィス・店舗等部門   | アルパイン技研株式会社     | H21 優秀賞<br>H22 最優秀賞<br>H23 最優秀賞<br>H24 最優秀賞<br>H25 最優秀賞<br>H26 最優秀賞                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 環境スタッフ会議による社内省エネ取組の共有と省エネパトロールの実施</li> <li>○ アルミ遮熱材、空調制御システム、LED照明等の設備投資</li> <li>○ 社員で緑のカーテンプロジェクトを発足、植樹や育成作業を実施</li> <li>○ 福島議定書事業受賞企業との相互交流、同受賞学校への環境教育の実施</li> <li>○ 県指定のエコチャレンジシートを活用し、全社員参加型省エネコンテストの開催</li> </ul>  |
| 製造業等部門       | 京セラ株式会社福島棚倉工場   | H23 優秀賞<br>H24 職場交通マネジメント部門賞<br>H25 入賞<br>H26 最優秀賞                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 太陽光発電システムによる使用電力量削減及びピークカット</li> <li>○ 緑のカーテンやオーニングによる室内空調負荷の低減</li> <li>○ 地域学校への環境教育の実施</li> <li>○ 木製パレットのリユース</li> <li>○ 従業員による工場周辺地域のボランティア清掃と里山整備の実施</li> </ul>   |
| 運輸・設備業・その他部門 | 磐城通運株式会社        | H20 優秀賞(団体部門)<br>H21 入賞<br>H22 最優秀賞<br>H23 最優秀賞<br>H24 最優秀賞<br>H25 最優秀賞<br>H26 最優秀賞 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ エアコン設定温度の集中管理、エレベーターの使用抑制等社内での節電のほか、「この夏 我が家の節電術」ポスターを作成し、各家庭での節電も推進</li> <li>○ マイカー通勤者に「エコドライブ通勤チェックシート」を配布し、毎月の推進状況等を確認</li> <li>○ 全社的な組織「環境問題対策委員会」の定期的開催</li> <li>○ 「磐城通運株式会社 環境方針」の公表</li> <li>○ 社員へ「環境方針」及び「グリーン経営について」を印刷したカードを就業中は常に携帯するよう徹底</li> </ul> |
| 団体部門         | 株式会社ラトブコーポレーション |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共機関、一般商店、企業の営業所など多種多様な入居事業所による団結した取組</li> <li>○ 館内共用部照明、商業テナント照明のLED化</li> <li>○ ゼロエミッションに取組み廃棄物分別を細分化し処分量を減量</li> <li>○ プランターなどを使用し、まちを花や緑で彩る「まちなか花いっぱい運動」の実施</li> </ul>  |

##### ・平成26年度上級編

| 団体名           | 受賞歴                 | 特徴のある取組  |
|---------------|---------------------|--|
| 富士通アイソテック株式会社 | H25 優秀賞<br>H26 最優秀賞 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 緑の基金として、伊達市保原地区緑化推進委員会に寄付</li> <li>○ 緑のカーテンの植樹及び家庭での緑のカーテンコンテストの実施</li> <li>○ エコチャレンジ家庭版を社内ホームページに掲載し周知を実施</li> </ul> |

■学校版 最優秀賞校の取組

| 学校名                 | 受賞歴  | 特徴のある取組  |
|---------------------|--|--|
| 学校法人本田学園<br>あけぼの幼稚園 |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保育室から出る際、クラス担任が必ず消灯確認。日中は職員室の1/3と廊下の電気を消灯。</li> <li>○ 水道で遊ばないようにこまめに声かけ。</li> <li>○ 余った画用紙を遊びに使用、ミスプリント紙を試し刷りに使用。</li> <li>○ 朝顔とゴーヤの緑のカーテン作り。</li> </ul>  |
| 西郷村立米小学校            | H21 入賞<br>H23 入賞   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ JRC委員会児童による節電・節水ポスターの作成と、節電パトロール。</li> <li>○ リサイクルのゴム印を作り、半古紙を有効活用。</li> <li>○ 牛乳パックを洗って集めリサイクル。</li> <li>○ 緑の少年団の活動を通し、自然環境に関心を持たせる。</li> <li>○ 西郷村で毎年開催する「環境教育フォーラム」に6年生が参加し、校外活動の「福島再生可能エネルギー研究所の見学」で学んだことを基に、発表を行った。</li> </ul>   |
| 二本松市立小浜中学校          | H22 最優秀賞   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教室を出る際の消灯確認、冷房の28℃設定、使用していない電気器具のプラグを必ず抜く、節電・節水のポスター作成。</li> <li>○ 水道、電気のスイッチに節電・節水を呼びかけるラベルを貼る。</li> <li>○ 牛乳パック、エコキャップ、服のリサイクル活動。封筒や付箋の再利用を徹底。</li> <li>○ 理科で省エネルギー対策を考える授業を実施。</li> <li>○ 全校ボランティアで地域の公共施設の清掃活動、文化部による通学路のゴミ拾い。</li> <li>○ 朝会や生徒会新聞を利用し、家庭における省エネ活動の呼びかけ。</li> </ul> |
| 福島県立船引高等学校          |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ トイレの照明や換気扇のスイッチはこまめに切る、退勤時パソコンやプリンタの電源を切る。</li> <li>○ 生徒会役員による節水ポスターの作成。</li> <li>○ 各教室で、分別のためにゴミ箱を分けて設置。印刷室に裏面使用可能な用紙の回収箱を設け、再利用を推進。エコキャップ回収活動に参加。</li> <li>○ 田村市青年会議所と合同で「ゴミパトカー」と題したゴミ拾い活動を実施。</li> <li>○ 職員が徒歩や自転車で通勤し、排気ガスの削減に努めた。</li> </ul>                                      |
| 福島県立聾学校平分校          |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全校集会で高学年の児童が節電・節水を呼びかけ。節電・節水のポスター掲示。</li> <li>○ 転校や明るさに応じて教室内の電灯を調整。手洗い時の水量をこまめに指導。</li> <li>○ 給食時に好き嫌いの指導を行い、残飯を減らすよう努めた。また、残飯を花壇や畑の堆肥として活用。</li> <li>○ 高学年の児童は授業等を通して環境やエネルギーについて学習。</li> <li>○ みんなでエコチャレンジ家庭版を幼児児童、教職員へ配布し省エネ活動の啓発。</li> </ul>                                       |
| 専門学校国際情報工科大学        | H20 優秀賞<br>H21 最優秀賞<br>H22 優秀賞<br>H24 最優秀賞<br>H25 最優秀賞<br>H26 最優秀賞 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ トイレの照明減灯、職員の自転車通勤推進、自動販売機にタイマー設置、教室や階段の照明のLED化、屋上緑化等。</li> <li>○ みんなでエコチャレンジ家庭版のパンフレットを配布し、家庭でのエコ活動推奨。</li> <li>○ 省エネを題材にしたキッズDAY開催、地域美化運動への参加。</li> <li>○ 屋上に小規模ソーラー発電施設を設置、オンラインで電気の見える化施設の設置、雨水タンクの設置。</li> </ul>  |